



足立入谷小だより

令和4年12月1日
足立区立足立入谷小学校
校長 田村正弘



わたあめ

校長 田村 正弘

私は、演劇などを観て心から感動する体験が他の人より少ないのだと自覚しています。数年前までは、劇団四季などのミュージカルをよく観に行っていましたが、妻はリピーターになるのに私は一度観れば満足してしまいます。唯一、今でも感動を覚えているのが、市村正親さんが出演するミュージカル「ミスサイゴン」でした。

あれから数年経って同じような感動を体験できるとは思ってもみませんでした。もちろん、11月18日、19日に行われた本校の「学芸会」のことです。各学年少人数のため、一人で何役もこなし、せりふや出番も多く、他校であれば主役級の活躍を全員がしているのと同じです。それゆえ、せりふを忘れてたり、言い間違えたりすることもありました。恥ずかしさからか、棒読みになったり、小さな動きしかできなかつたりする児童もいます。でも私たちの心を揺さぶる力は、超一流ミュージカルにも負けないのです。とても不思議です。

演劇や映画、音楽等が人の心を打つのはなぜか考えてみました。出演者が発しているのは、「音」と「映像」で、我々が受信するのも同じものはずです。しかし、わたしたちの脳（感性）は、単なる音や映像を「熱意」や「優しさ」「健気さ」「郷愁」などの心を揺さぶる何かに変換しているのだと思います。だからストーリーだけでは無く、子どもたちの完璧とはいえない演技にも感動するのです。もちろん子どもたちが演じているから、ひいき目で観ていることが原因かもしれませんが、それだけでは無いような気がします。一人一人の児童が伝えたいことを明確にし、そのためにはどのような発声や動きがいいのかを一生懸命に考え、何度も練習を重ねるといふ背景があったからこそ、子どもたちの気持ちが届いたのだと思います。しかも、大きな付加価値をつけて。

出演者から見れば、自分たちが発した音や映像が別の形に変わり、観客に受け取られることは自覚していないのかもしれませんが。このことは、無機質なグラニュー糖をわたあめ機に入れたら、夢の世界が広がる、ふわふわな「わたあめ」が出てくると、「価値の変換」という点では似ているようです。

しかし、子どもの言動が、私たちの心にどのように響くのかは、我々受け手の「意識や感性」によるところが大きいのだと思います。日常生活でも、学芸会や運動会などの特別な行事においても、子どもたちは純粋で一生懸命に活動します。そして、それを見ている私たち大人は、時には眉をひそめ暗い気持ちになったり、あるいは可愛さに幸せな気持ちになったりします。その分岐点は子どもの言動にあるのではなく、受け手側のものの見方や心の豊かさに起因するのではないのでしょうか。子どもたちを育む周囲の大人が大きな視野で子どもの行動を見守ることが、実は大人自身の幸せにつながるのだと教えてくれた学芸会でした。

12月の主な行事予定

日	曜	行 事	スマ	16	金	仲良し班活動	
1	木	音楽朝会 連合音楽会		17	土		
2	金	大根掘り(12)		18	日		
3	土			19	月	B 全校朝会 避難訓練	
4	日			20	火	OP	
5	月	全校朝会		21	水	オーケストラ教室(6)	×
6	火	5年以上午前授業	×	22	木	運動集会 年内給食終	
7	水	B 4	×	23	金	4時間給食なし 冬休み前集会	×
8	木	音楽朝会 5時間授業	×	24	土		
9	金	安全指導・点検		25	日		
10	土	土曜授業 持久走大会	×	26	月	冬季休業日始	
11	日			27	火		
12	月	B 全校朝会 個人面談始		28	水		
13	火	B 「学校で朝ごはん(135)」 持久走予備日		29	木		
14	水	B 薬物乱用防止教室(6) クラブ	×	30	金		
15	木	児童集会 こま・けん玉月間始		31	土		

※()の中の数字や文字は対象学年を示します。×はスマイル未開催日 OPはリビ°ックタム実施日 スクールカウンセラー配置日は水・金

4・5年生合同社会科見学 TGG・中央防波堤・科学未来館 10/28



本校初の4・5年生合同社会科見学
 のおかげでバスを安く貸切することも
 できました。5年TGG、4年中央防
 波堤は学区年別行動、そして合流
 東京を南北縦断して、都心と湾岸地
 域を見学。東京の奥深さを学ぶこ
 とができました。

開かれた学校づくり協議会主催 フラワーボランティア活動 (委員と4・5年生で) 11/5



コロナ禍で久しぶりに再活動。会長さんをはじめ委員の方々の支援で、学校を彩る花々が植えられました。

学芸会 ～ みんなで創ろう 心おどる 感動の物語 ～ 11/15.16



3年「満月のダンス大会」



1年「くるみ割り人形」



5年「ばらの谷」



4年「何でも引き受け株式会社」



2年「11ぴきのねこ」



6年「夢から醒めた夢」



和太鼓「清流昇り打ち」「ぶち合わせ太鼓」

どの演技、どの演奏にも熱意と気迫と、この日を迎えるまでの様々な思い出が詰まっていた。素敵な会でした。



金管バンド「ともだち賛歌」「負けないで」